



【満員御礼受付終了】演劇への入口講座第1回 湖月わたるが語る...



【満員御礼受付終了】演劇への入口講座第2回 ミュージカルこそ我...



イベント 終了しました

演劇への入口講座第3回 シェイクスピアの謎を解くのは『ハムレット』？

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>帝国劇場、日生劇場、東京宝塚劇場などの名だたる大劇場が近隣に集まる日比谷で演劇をより深く楽しむための講座、第3回。</p> <p>演劇のみならず世界の芸術文化に影響を及ぼした劇作家・詩人・俳優シェイクスピア。一体どのような人物だったのか、どのような時代に生きたのかという謎を解くヒントが、『ハムレット』に潜んでいます。</p> <p>まず、シェイクスピアを中心に英国演劇・比較演劇学を研究されている門野泉氏と共に、幾つかの謎解きに挑戦してみましょう。後半は翻訳家の松岡和子氏を交え、翻訳や上演での問題点に触れながら、『ハムレット』やシェイクスピア演劇の魅力について語り合います。</p> <p>※千代田区民の方は住所が確認できるものをお持ちください。</p>

日にち	2015年05月24日（日） 14:00から16:00
日にち説明	当日の受付開始 13:30～
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（申込順）
参加費用	1,000円（千代田区民500円）

講師・出演者	門野泉／松岡和子
プロフィール	<p>■門野 泉（かどの いずみ） 清泉女子大学名誉教授・前学長。上智大学大学院文学研究科英米文学専攻博士課程後期単位取得満期退学。英文学専攻。シェイクスピアを中心に英国演劇・比較演劇学を研究。清泉女子大学・品川区共催土曜自由大学始め品川区や東京藝大レクチャー・コンサートで社会人対象の講演を行う。主要著書は『シェイクスピアの変容力』（共著、彩流社、1999）、『英文学と結婚』（共著、彩流社、2004）、『英国演劇の真髄』（編著、英光社、2010）、『ヴィクトリア朝文化の諸相』（共著、彩流社、2014）等。</p> <p>■松岡 和子（まつおか かずこ） 翻訳家、演劇評論家。旧満州新京（長春）生まれ。東京大学大学院修士課程修了。1993年以来シェイクスピアの全戯曲の翻訳に取り組み、演出家・蜷川幸雄氏が芸術監督を務める彩の国さいたま芸術劇場の彩の国シェイクスピア・シリーズで翻訳を担当し、企画委員も務める。主な著書は『すべての季節のシェイクスピア』（筑摩書房）等。シェイクスピアの訳書がちくま文庫からシェイクスピア全集として出版されており、既刊は『ハムレット』『ロミオとジュリエット』等29作品。</p>

主催	千代田区立日比谷図書文化館
----	---------------

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2015年03月03日 10:00 から2015年05月24日 14:00
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名（または講演会名）、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください

カレンダー表示

イベント開催日

休館日

2015年 05月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

発信日

2015.03.03

 印刷

リストに追加

ツイート